

あぶたん くわーうしん 179号



発行日 平成30年10月31日

発行 国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 岩沼出張所

〒989-2441 岩沼市館下1丁目2番9号
TEL:0223-22-2801
FAX:0223-22-2802

カヌー巡視

岩沼出張所では、日常的な河川巡視や徒歩での堤防点検に加え、護岸や土砂堆積、河岸浸食などボートを使用して確認しています。河川護岸等の状況を把握するため河川管理者がボートによる船上巡視を行う際に、ボートでは確認できない水深の浅い箇所等を中心にカヌーによる「住民目線」での船上巡視を行っています。

10月19日(金)、洪水災害の防止のため、5月に実施したボート巡視に続き、今回はカヌー巡視を行いました。巡視は防災エキスパートの方々と共に阿武隈川を上流から下流に向かって行いました。



★巡視の結果★

今回の巡視の結果、特に大きな異常はみられませんでした。これからも引き続き、安全を維持するために点検・巡視を行ってまいります。



カヌーの上から護岸をしっかり確認！





水質事故対策演習を実施しました

～オイルフェンスを設置して、油の流出を防ぐ～



阿武隈川水系(下流支局)・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会では、冬場の暖房などによる灯油の使用や、降雪・凍結による交通事故での油流出のリスクが高くなる時期を前に、毎年、国・県・流域市町、消防等の関係機関との協働により、油流出事故を想定したオイルフェンス設置訓練を実施しています。

今年度は10月12日に丸森町字神明地内(阿武隈川右岸36.0km付近河川敷)で実施しました。

講習内容

1. オイルフェンス設置訓練

- 準備工
 - ロープ結び(もやい結び、巻結び)
 - オイルフェンスの繋ぎ合わせ
- オイルフェンス展張

2. 小排水路での処理方法及び吸着剤の実演・展示

- 小排水路内での油処理方法の実演
- 油及び中和剤吸着実演
- 吸着剤の説明等



▲オイルフェンス繋ぎ合わせ



▲オイルフェンス展張:送り出し



▲油吸着マットで油を回収

オイルフェンスって
どんなもの？

石油類などが事故等によって河川、湖沼、海などの水面上に流れてしまった場合にそれ以上広がらないように防止するものです。

油の流出事故に気をつけましょう



日に日に寒さが厳しくなり、これから暖房器具を使用する機会も多くなると思いますが、給油の際に灯油などの油類を、河川へ流出させてしまう『油流出事故』が多発します。

油類が河川に流出すると、水道や工業用水などの取水ができなくなります。また、事故が発生すると、**油の回収、オイル吸着物の設置などの費用は原因者に負担いただくこととなります。**

油類の取扱いには十分に注意して下さい。

きれいな川を守ろう
油漏れを防ぐための心掛け



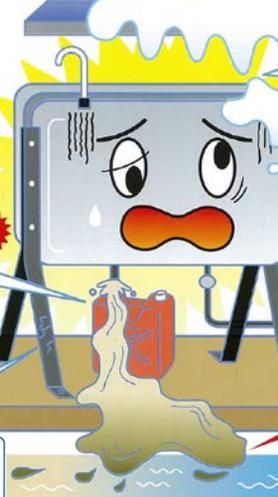
その場を離れない
目を離さない

ホームタンクなどから灯油を小分けする時は絶対にその場を離れない。

定期点検を
怠らない

配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

油流出を発見したらすぐに
消防署・警察署・市町村
または県の機関へ連絡を！
遅やかな対応が被害拡大を防ぎます！



屋根からの
落雪や
除雪時に注意

屋根からの落雪や除雪作業で、ホームタンクや給油管が破壊していないか注意しましょう。

配管の場所
には目印を

配管の破損を防ぐために雪隠いせしたり、配管の場所が雪でわからなくならないように目印を立てておきましょう。

回収・処理に要した
費用は**原因者**の
負担となります！

